

日本建築学会北海道支部 2007 年度第 5 回常議員会議事録

記録：伊東

日時：平成 20 年 4 月 23 日（水）18:30～19:30

場所：北海道建設会館ビル 9F 中会議室

出席：支部長：繪内、次期支部長：星野

常議員：鈴木、深澤、星、溝口、伊東、大澤、田川、長谷川

次期常議員：小椋、小澤、加藤、川村、佐伯、浜

代議員：猪股 次期代議員：串山、緑川、向山

監事：那須 総務委員会委員長：羽山 事務局：菊地

配付資料

前回（2007 年度第 4 回常議員会）議事録(案)	資料 5-1
理事会・支部長会議報告	資料 5-2
2007 年度決算報告および 2008 年度予算案	資料 5-3
支部通常総会議案	資料 5-4

司会：星

議事内容

- ・議事に先立って支部長よりご挨拶があった。
- ・次期の新任役員を含めた出席者全員の自己紹介があった。
- 1 前回（2007 年度第 4 回常議員会）議事録（案）の確認（長谷川 / 資料 5-1）
修正なしで承認された。
- 2 理事会・支部長会議報告（繪内 / 資料 5-2）
 - ・支部の退会者は 40 人と少ないものの 900 人弱の会員数からみると低くない割合になるので、今後は退会者を少なくしたいので、ご協力をお願いしたい。
 - ・会費滞納者 15 人についても会費を払って会員を継続するようにして頂きたい。
 - ・2009 年度の大会は東北で開催する予定である。
- 3 2007 年度決算報告および 2008 年度予算案について（羽山 / 資料 5-3）
 - ・2007 年度の財産目録および収支決算について承認された。予算に比べ、収入は 21 万円程増加、支出は 82 万円程減少、次期繰越金は 103 万円程となる見込みである。
 - ・2008 年度予算について承認された。前年度予算よりも 94 万円程減額の収支であり、予備金も 16 万円程減少する予算となった。
 - ・過去 8 年の収支トレンドについて説明があった。
- 4 支部役員選挙結果について（伊東 / 資料 5-4 , 26 頁）
 - ・4/14 に開票された支部役員選挙の結果が報告された。
 - ・3 月の本部選挙の結果、3 名の代議員が選出されたことが報告された
 - ・支部監事に武田寛先生を選出することを承認した。
- 5 支部通常総会議案について（星 / 資料 5-4）

総会議案の概要が説明され、支部長より次の点についてコメントがあった。

 - ・2008 年度の活動方針に関し、支部委託研究の増、特定課題研究の充実、建築学生を巻き込んだ活動について次期役員へ申し送りされた。
 - ・2008 年度は特定課題研究のない年になったが、今後このようなことがないようにしてほしい。
 - ・総務委員会の委員長は羽山先生から菊地先生へ交替する。羽山先生お疲れ様でした。
- 6 日本建築学会文化賞受賞記念シンポジウムについて（星 / 資料 5-4、34 頁）

峯山富美さんの文化賞受賞を記念したシンポジウムを支部設立 60 周年記念事業として実施する計画があ

ることが報告された。

7 会長支部訪問について

(伊東)

- ・支部研究発表会の6/28に会長の支部訪問が次の日程で予定されている。
 - 13:00頃～14:30頃に会長と支部役員との懇談会(昼食を兼ねて)(会場は道工大)
 - 15:15～17:15 齋藤公男会長の特別講演会
 - 17:30～19:00 懇親会
- ・懇談会出席者は、支部長、前支部長、常議員、代議員および監事を予定しているので、都合のつく役員は参加して頂きたい。なお、後日、事務局から参加の可否を調査します。
- ・会長の同行者は中島副会長と真木事務局長の予定である。

任期中最後の常議員会となる退任される役員からご挨拶があった。

以上